



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

6月21日は「夏至」でした。日本では、日の出ている時間が、1年中で一番長い日です。だいたい5時間くらい夜より昼の方が長くなります。この頃、北極に近いところでは、太陽が1日中沈みません。反対に、南極に近いところでは、1日中太陽が昇りません。なぜでしょう？



2年生が育てている野菜が、すくすくと大きくなり、ピーマンやオクラはもう収穫できるようです。毎日水やりなどのお世話を通して、いろいろな発見もあるようです。実のなり方や、カラスやイノシシから畑を守る方法など、たくさんの学びがあります。



今年も水泳の授業が始まりました。バスでしまなみドームのプールへ移動して泳いでいます。1回目は、水に慣れる運動や、泳ぐときの腕、足の動かし方などを練習しました。6～7月にかけて、合計4回水泳授業を行います。



6年生で租税教室がありました。私たちの暮らしに、税金がどのように活用されているかを、法人会の方が教えてくださいました。左の写真で手に持っているのは、1億円分のお札（レプリカ）だそうです。かなり重そうです。



5月から6月には、何回か学校にお客さんをお迎えする機会がありました。来校された方からたくさんのお褒めをいただきましたが、どの人も「環境が整っていますね」「掃除が行き届いていますね」という言葉を掛けてくださいました。整ったいい環境のもとで、学校生活を送るのは、とても大切なことだと思います。しかし、自然に整うものではなく、毎日丁寧に掃除をしたり、身の周りの整理整頓に気を付けたり、係や委員会活動を一生懸命がんばったりすることで、保たれるものです。これからも続けてほしいと思います。

